

下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術 実施施設・指導医・実施医の皆様

拝啓

時下、血管内レーザー焼灼術実施施設・指導医・実施医の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、2011年の保険収載後よりレーザー静脈血管内焼灼術（EVLA）は急速に普及しておりますが、今回、血管内レーザー焼灼術実施管理委員会では、ELVA 施行例の中で、術後に静脈血栓塞栓症を発症した症例についてアンケート調査をおこなうことといたしました。過去3年間におけるELVAによるもっとも重篤になりうる静脈血栓塞栓症合併症を調査し、その診断法、治療法、予後について調査する目的です。なお静脈学会会員の方には別途静脈瘤サーベイもお送りいたしております。

調査の結果は「静脈学」などにて発表し、皆様に還元させていただきます。今後の診療、研究に大きな意義があるものと確信しております。この意図を汲み、今回のアンケート調査に是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

敬具

平成26年6月

血管内レーザー焼灼術実施・管理委員会

小川 智弘、伊藤 孝明、井上 芳徳、小櫃 由樹生、吉川 公彦、八巻 隆、孟 真

日本静脈学会静脈疾患サーベイ委員会

佐戸川弘之、八巻隆（委員長）、菅野範英、坂田雅宏、西部俊哉、山田典一、孟 真、根本寛子（協力員）

ご記入に際し、以下の点にご留意ください。

・一次性的下肢静脈瘤（以下下肢静脈瘤）に対する血管内レーザー焼灼術後に、静脈血栓塞栓症（EHIT 2、EHIT 3、EHIT 4、EHIT 以外の深部静脈血栓症、肺塞栓症）を発症した症例についての調査です。同時に術後超音波検査の意義の検討を行います。

・平成23年1月から平成25年12月までに血管内レーザー焼灼術を施行した患者さんのみを対象にしてください。

・各施設より一通のみ返送していただければ結構です。

・全施設からの回答をいただきたいと考えております。おいそがしい中申し訳ないのですが、調査協力はレーザー実施施設・実施医・指導医の責務とお考えいただき何卒よろしくご協力いただきますようお願いいたします。

・アンケート締め切りは、平成26年8月末日とさせていただきます。また静脈学会サーベイ委員会のアンケートとは別になっておりすでに発送されていますが、学会員の方には再度送付いたします。学会アンケートも同様に締め切りが8月末日となっております。

・アンケート返送先、お問い合わせ、電子媒体ご希望の方は、下記にお願いいたします。

〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-21-1 横浜南共済病院 心臓血管外科 孟 真、根本寛子

E-mail: [mou-ths@umin.ac.jp](mailto:mou-ths@umin.ac.jp)